

【電子版】



2025年 第9号 2025年4月2日

発行：自交総連本部

〒110-0003 東京都台東区根岸2-18-2-201

tel. 03-3875-8071

fax. 03-3874-4997

メール info@jikosoren.jp

ホームページ→



宣伝・要請・音源流し各々とりくむ

RS全面解禁阻止統一行動 全国7地域で行動を実施

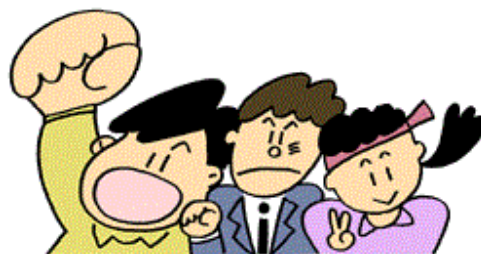
自交総連は、今年度、「ライドシェア全面解禁阻止」を掲げ、各地連・地本において統一行動を行っています。3月は、北海道、高知、鹿児島、東北・福島、関西・京都で行動がとりくまれました。

また、福岡と東京では宣伝カーによる音源流しが連日行われています。

北海道 タク待ちの利用客から応援貰う

北海道地連では、2月26日～3月13日の春闘統一行動までの期間、大型宣伝カーを運行し、札幌内で解禁阻止を訴える宣伝行動にとりくみました。

期間中に札幌中心街および白石区、厚別区での音源流し宣伝を集中的に行い、3月9日には吉根書記長と札幌交通労組の高野委員長と石岡書記長の3人で清田区、厚別区、白石区のタクシープールでライドシェア全面解禁阻止宣伝を実施。ティッシュと合わせたビラを客待ちの仲間に配布し、共同での闘いを求めました。3か所で市民への協力を直接訴え、タクシー待ちの利用客からも応援を貰いました。



高知 四国総行動として運輸局要請を行う

高知地連は3月4日、四国総行動として四国運輸局へ要請行動を行いました。要請内容は、①地方公共交通維持・充実のための予算を確保し、補助金

を大幅に増額すること、②タクシー事業者以外の者が行うライドシェア事業の策定には反対すること、③タクシーのダイナミック・プライシング制度の廃止、④タクシーの運賃改定において乗務員負担の解消や労働条件改善が確実に実行されているかを検証し、実行しない事業者を指導することなどです。

高知地連では、4月10日に県労連と合同でライドシェア全面解禁阻止宣伝行動を実施する予定です。

鹿児島 医労連の仲間とRS阻止宣伝を実施

鹿児島地連は3月13日、鹿児島市天文館で医労連の仲間と共に約20人でビラを配り、ライドシェアの危険な実態を市民へ訴えました。

2025. 03. 13 鹿児島・鹿児島天文館前



東北・福島 「RSは良くない」という高齢者からの声

東北地連は3月18日、福島駅前でライドシェア全面解禁阻止宣伝行動にとりくみました。宮城4人、福島3人の計7人が参加し、福島県労連からは野木議長と添田事務局次長が駆けつけました。

2025. 03. 18 福島・福島駅前



宣伝カーの前で横断幕を広げ、ビラ入りポケットティッシュを配布しました。ポケットティッシュは高齢者の方がよく受け取ってくれ、「ライドシェアは良くない」という言葉も貰いました。さらに、野木議長、石垣書記長、東海林副委員長はそれぞれハンドマイクで通行人へ訴えました。

組合員からは、「県労連が参加してくれて良かった。自交総連以外の方が

いっしょに宣伝してくれるのは助かる」という感想がありました。

関西・京都 「RS全面解禁阻止」で13度目の共同闘争

「ライドシェア全面解禁阻止」の一点共闘で始めた京都の「共同闘争」は第13波となり、3月12日にJR京都駅烏丸口（塩小路通）と四条烏丸で宣伝行動が行われました。

弁士が白タクの問題点を訴える中、前回に続き、シールで市民らに回答を求める街頭アンケートを実施し、「ライドシェアを利用しない」の回答が多い結果となりました。

2025. 03. 12 京都・京都駅前



福岡 タクシーからのクラクションであいさつ貰う

福岡地連では、昨年10月以降も引き続き宣伝カーによるライドシェア反対の音源流しを行っています。回数はおよそ134回を数え、1日に2回運行する日もあります。「宣伝カーに割り込まれた」「音がうるさい」といった苦情が2件寄せられましたが、タクシーからの反応は良く、よくクラクションであいさつをされます。

東京 RS反対の音源流しで注目集める

東京地連から宣伝カーでの音源流し行動の報告がありました。

昨年8月初めから今年2月末まで、都内のさまざまな場所を「ライドシェアは危険です」のアナウンスを流しながら走行しました。

営業中の個人タクシーが反応した（高砂～綾瀬）、一般乗用車から手を振られた（浜町～船堀～三ノ輪）、日本交通の乗務員がスマホで撮影し手を振ってくれた（日本橋～蒲田～品川）、バイク運転者から自交総連について質問された（富士見街道常盤台～成増）、第一交通の運転者が手を振ってくれた（吉祥寺）など注目を集めました。